

夢かなう山高、輝く地域の星として

着任のご挨拶



山崎高校 HP にお越し頂き、心よりお礼申し上げます。この度、本校第 37 代校長として着任いたしました、原田尚昭（はらだ ひさあき）と申します。着任に際し、ひと言ご挨拶申し上げます。

明治 40 年 4 月創立の、山崎町立技芸専修女学校に源を発する本校は、大正時代に幾つかの変遷を経ながら、終戦直後の昭和 23 年 4 月、兵庫県立山崎高等学校として誕生致しました。以来、旧宍粟郡域における学びの殿堂としての役割を果たしながら、政治、経済、産業、教育といったあらゆる分野において、数限りない有為なる人材を輩出して参りました。兵庫県下唯一の森林環境科学科(旧林業科)、明治以来の伝統を今に伝える生活創造科(旧家政科)、そして、宍粟の最高学府として数多くの地域のリーダーを育てて来た普通科の 3 学科が、常に未来を見据える三つ葉のクローバーとして、地域の発展に大きく貢献して来たのです。しかし、それは地域の皆様方の永年にわたるご理解あったればこそその成果でした。常に本校に温かいまなざしと、ご支援を届けて頂いている皆様方に対し、厚くお礼を申し上げますとともに、今後共本校は、「ふるさとを愛し、地域に貢献する学校づくり」を進めて参ります。

高等学校の教育内容には様々な側面がありますが、その要諦は何かと問われれば、それは間違いなく「勉強」と「部活」です。本校では、きめ細やかな生徒指導、学習指導、進路指導を教育活動の「命」として生徒たちの成長を支援し、学びの喜びを共に見つけるべく日々努力を重ねています。また、教職に就いて以来 35 年間、私は、折りにふれて母校である山高を幾度となく訪ねて、部活動中の後輩諸君の姿を眺めて参りましたが、山高生の元気な挨拶にはいつも大いなる力をもらって参りましたが、本校は、今後共「勉強と部活に力一杯取り組む生徒づくり」を推進致します。

人それぞれ皆使命がありますように、学校にも果たすべき使命があります。「地域の星として常に輝き続ける」という、その使命を肝に銘じつつ、これまで培ってきた経験、技量、そしてあらゆる見識を総動員しながら、私自身も校長として教育の原点に立ち還り、教職員と共に「夢をかたり、夢をはぐくみ、夢をかなえる学校づくり」に邁進していきたいと存じます。校長室は常に開かれています。忌憚のないご意見、ご要望、そしてご指導を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成 30 年 4 月 1 日

兵庫県立山崎高等学校長 原 田 尚 昭